

鎌倉市交通計画検討委員会専門部会

【第6回】

(目 次)

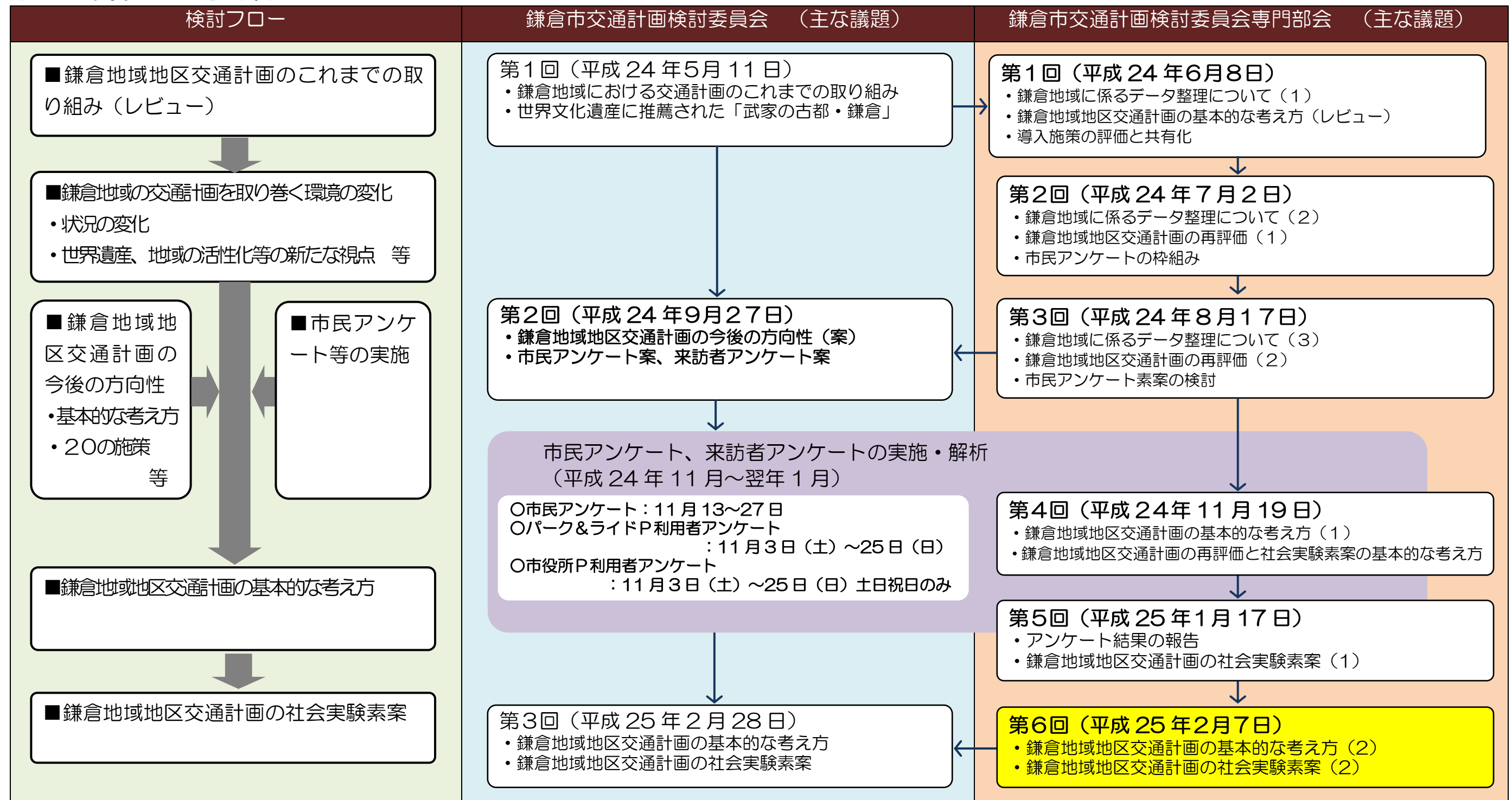
1. 本日の部会の進め方.....	1
2. 前回会議での提案、意見の内容.....	2
3. 鎌倉地域地区交通計画の基本的な考え方.....	4
1) 鎌倉地域地区交通計画の今後の方向性.....	4
2) 特異日の考え方.....	5
3) 交通施策の基本的な考え方.....	8
4. 平成25年度社会実験素案の検討.....	9
1) 交通施策の内容.....	9
2) 今後のスケジュール(想定).....	16

平成25年2月7日(木)

1. 本日の部会の進め方

- ①これまでの議論の結果を受け委員会に示す「鎌倉地域交通計画の基本的な考え方」について議論します。
- ②平成25年度社会実験素案について議論します。

平成24年度の進め方（案）



2. 前回会議での提案、意見の内容

項目	意見	左記意見の関連意見(対応方針)	作業	
自動車利用の抑制策	朝比奈ICからの鎌倉地域への流入を規制する	<p>①正月並みの交通規制の社会実験について</p> <ul style="list-style-type: none"> 市外を含め市内他の地域での影響が大きいので、いきなり実施するのではなく、無理のない交通の流れを模索し、効果を見定めながら段階的に実施すべきである 費用の面から簡単に実施できるものではない 	交通管理者等との合意形成や費用の面で、平成25年度の社会実験は非常に困難である	—
		<p>②必要に応じて段階的な交通規制が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> 鎌倉地域への車の流れは、朝比奈と小袋谷からが主体で、これ以上の道路整備が進められないので交通規制は必要である 社会実験として、第一段階は高速道路上で朝比奈ICから鎌倉地域に入れないという“案内表示”を行い、鎌倉地域には逗子ICを経由して国道134号から流入する(路線バス等は除き)、第二段階は朝比奈ICからの流入を“規制”する 特異日だけ朝比奈IC、明石橋交差点からの流入を規制する(例えば午前10~12時) 正月は八幡宮の参拝客の規制であるが、他の日の観光は様々な場所を目的とするので、バスは通常通り鎌倉駅から運行されている方が良い 観光バスだけでも朝比奈ICからの流入を変更してもらえば効果があるのではないか(協力要請する) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>SETP1</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通渋滞等の情報提供により経路変更を促す(高速道路上や金沢鎌倉線での「八幡宮まで〇分等」の情報提供) 観光バスに経路変更の協力を要請する </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>SETP2</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通規制 </div>	平成7年当時の議論では、鎌倉の問題を他市に影響させないようにした過去の交通規制の実験では、旅行会社が社会実験を避けた例もあるので、先ず無理のない交通規制をかけ段階的な実施が必要である	逗子市、NEXCO、に対する意見交換を行い実施可能性を検討する
		<p>③県や隣接市との一体的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 逗子市も世界遺産登録を同時に進めている 逗子ICから国道134号を経由して鎌倉地域に入れば、パーク&ライドを活用できる 		//
		<p>④将来的な高速横浜環状南線の公田ICへの対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 公田ICが整備されれば横浜鎌倉線の小袋谷方面からの流入に対して、今の金沢鎌倉線と同様の問題が想定されることから、その対応が必要である 		金沢鎌倉線での検討を踏まえ、次年度以降に検討する
公共交通への転換方策	パーク&ライド	<ul style="list-style-type: none"> まだまだ知らない人がいるので積極的にPRする 		PR用のチラシを作成し関係サイトで公表する
	新規路線バス(ハイランド循環)	<ul style="list-style-type: none"> 新規路線バスハイランド循環の社会実験ならば実施の可能性はあるが次の課題への対応が必要 ○踏切通過は交通保安上問題(交通管理者との合意形成が課題) ○踏切前後で信号のない交差点における対向車との接触危険性の排除 ○社会実験に運行する車両の確保(効果を確認するため運行間隔20~30分程度の運行が必要) 大型バスで実施できれば車両問題は軽減されることから、物理的な運行可能性の検証が必要 		バス会社に社会実験の実施可能性を確認する
	世界遺産手形	<ul style="list-style-type: none"> 交通事業者と料金について最終調整する段階であり、スマートフォンのアプリケーションとの組合せで行うことなどを検討する 		スマートフォンのアプリケーションの活用を検討する
プロモーション	スマートフォンを活用した情報提供	<ul style="list-style-type: none"> 江ノ電が毎週土日に混んでいるイメージはどこから来るのか?(誤解か) 公共交通と道路の情報がワンサイトで済む情報提供が必要 情報提供により道路混雑が分かれば、混雑を避ける可能性がある 	高速道路上で逗子市に回るような情報を提供するのであれば、NEXCOや逗子市と意見交換する必要がある	逗子市、NEXCOに対する意見交換を行い実施可能を検討する
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 朝比奈ICを降りたところで「八幡宮まで〇分」の情報を表示する 	平成8年のパーク&ライドの社会実験で同様の案内をしたことがあるので、手動なら実施可能である	

前回会議での提案、意見に関する状況図、ヒアリング結果

【逗子市】
BコースやCコースにルート変更を促すことについて、観光バスに対しては特段意見は無かったが、一般車については、逗子駅やハイランドに多くの一般車が流入することになるため難色を示された。

【NEXCO】
高速道路での情報提供は、主に高速道路や出入り口付近の渋滞、事故、天候等の情報であるため、一般道の渋滞情報を表示することは難しい。

一般車の経路を逗子市に変更する情報提供は合意形成が困難



3. 鎌倉地域地区交通計画の基本的な考え方

1) 鎌倉地域地区交通計画の今後の方向性

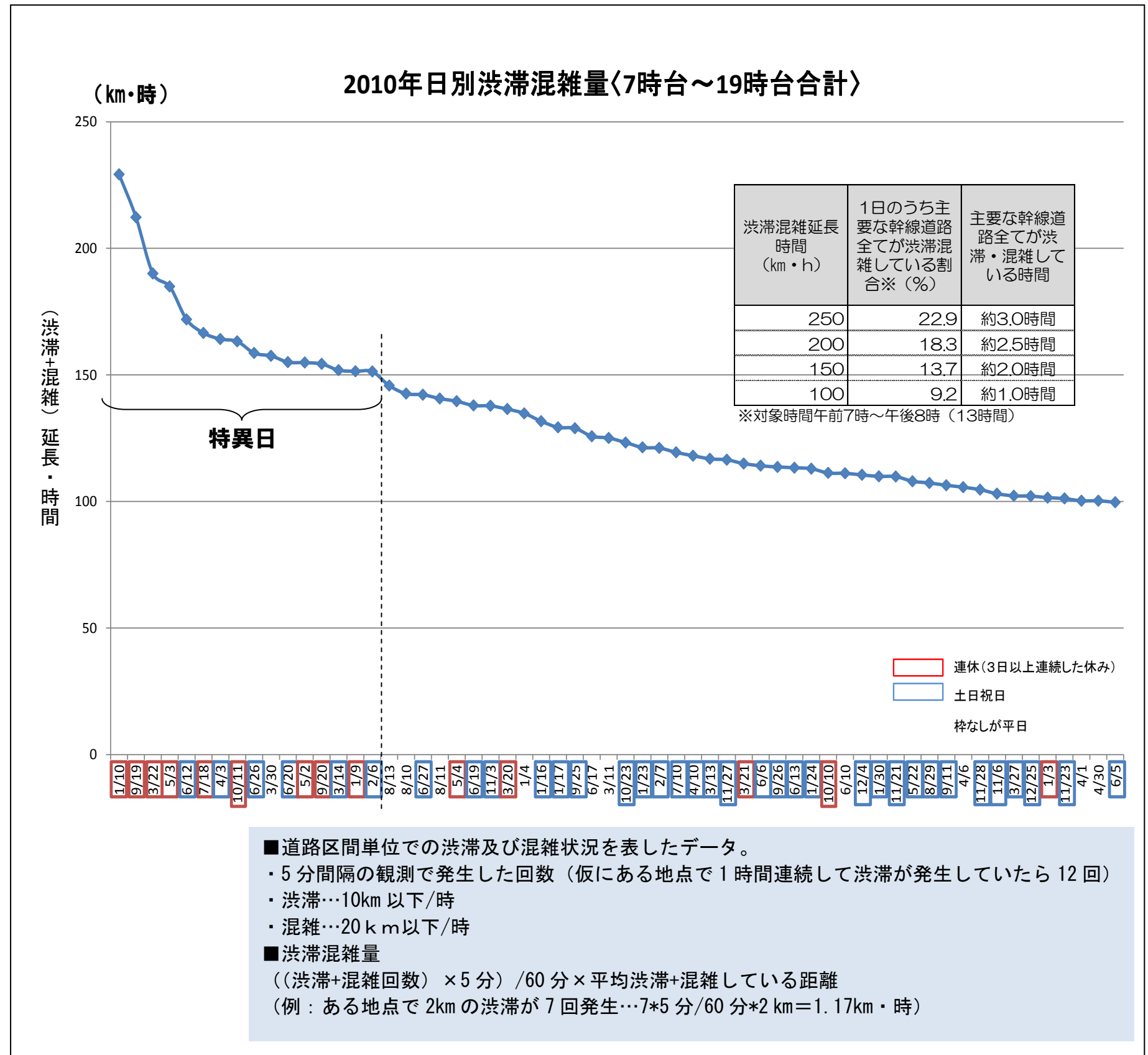
※赤文字の記述が追加

項目	視点	内 容
■地区交通計画の課題	歩行者の安全性の確保、公共交通の移動しやすさの向上	<ul style="list-style-type: none"> 休日の自動車交通量は、平成7,8年当時に比べやや減少の傾向を示しています。 カーナビの普及や、コインパーキング等の整備による駐車場への“うろつき交通”等の減少等により、計画当時に比べ交通渋滞はやや緩和されている感があります。しかし、道路の容量（交通処理能力）そのものは、当時と変わっておらず、一旦道路容量の臨界点を超えると（特に自動車が集中する休日）加速度的に渋滞が悪化し、鎌倉地域全体に終日渋滞が発生する問題は残されたままです。 今年度実施した市民アンケート調査では、鎌倉地域で生じている道路交通問題に対し約4割の市民が「深刻であり対策が必要」と回答しており、平成7年当時に実施したアンケートと同様の結果です。休日は鎌倉地域に住んでいる人の約7割が「幹線道路が混雑し生活道路に車が多く流れ込んでいる」と回答しているなど、交通問題に対する意識は依然高い状況です。 こうした状況から公共交通（バス・タクシー）の定時性の確保を取り組むべき課題とします。 また、狭い道路空間の中での歩行者の安全性の低下も計画当時と殆ど変わっておらず、歩行者の安全性の確保を解決すべき課題とします。 市民アンケート調査では地区交通計画の課題の設定においては、市民の約7割が賛同しています。
■地区交通計画の検討方針	「特定箇所」を中心に問題が地域全体に広がる「休日の特異日」への対応	<ul style="list-style-type: none"> 鎌倉地域の交通問題は、季節や曜日、天候によりその状況が異なります。 交通渋滞が悪化する日は、特定の交差点で問題が発生し、その状況が地域全体に広がり、居住環境の悪化やバスの定時性が著しく低下するなどの問題を引き起こします。 このため、市民生活と観光の共生を図っていくため、場所（特定箇所）や時期（休日の特異日）を絞って検討します。 市民アンケート調査では、道路交通問題を感じるイベント時期として「初詣」、「ゴールデンウィーク」、「アジサイ」、「海水浴」等と回答した市民が多いです。 平成22年の1年間を渋滞+混雑が多い日を上から並べその上位の特性をみると、連休中やアジサイの時期、正月明けなどが混雑しており、1年間のうち15日程度が特異日に該当すると想定されます。 市民アンケート調査では交通問題を「場所」や「時間」を絞って検討することについて市民の約7割が賛同しています。
	世界遺産にふさわしい交通環境への対応	<ul style="list-style-type: none"> 計画を取り巻く交通状況等の変化を踏まえつつ、「世界遺産にふさわしい交通環境」、「地域の活性化を支える交通環境」の視点を加えて20の施策を評価し、必要に応じて施策を見直します。 市民アンケート調査では、市民の居住環境の保全が最も多いなど、道路混雑の悪化を懸念しており、結果的に自動車交通量の抑制に関する意見が多くありました。

2) 特異日の考え方

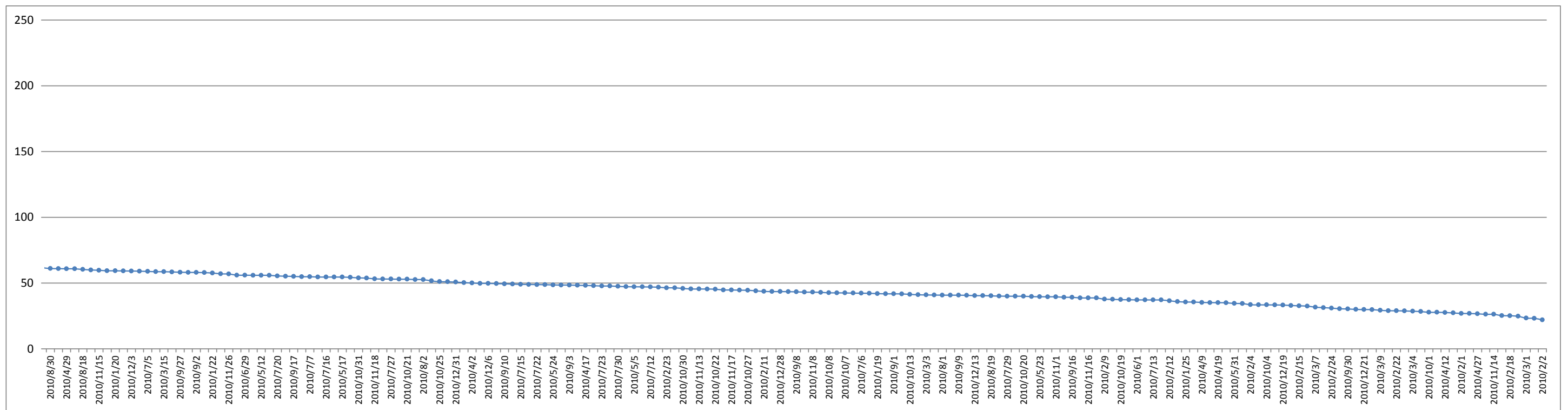
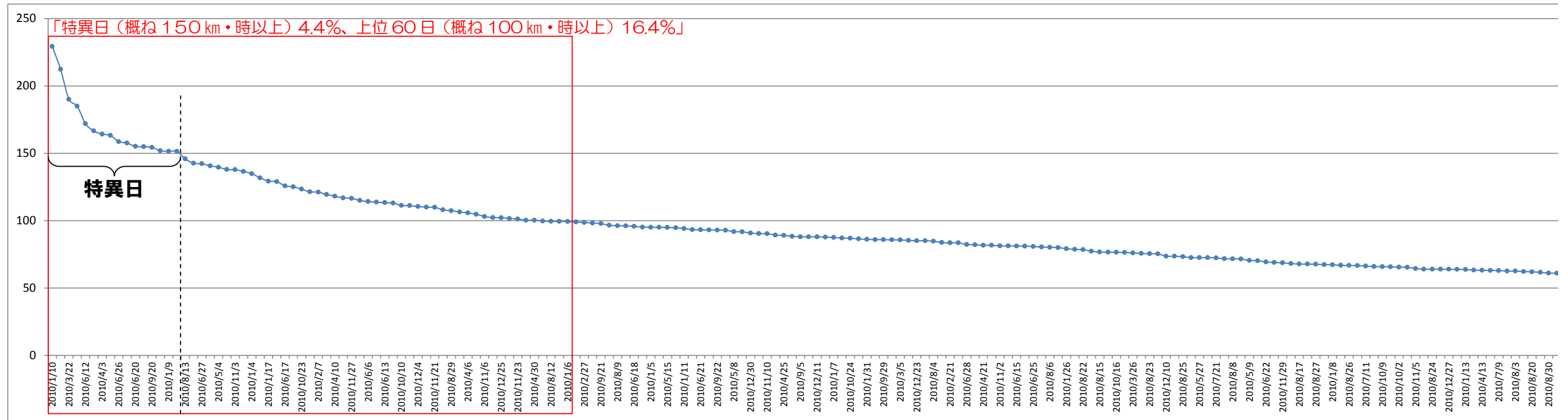
- 特異日はゴールデンウィーク、正月明けの休日、その他連休の中日、アジサイの時期等が該当し、1年間で15日程度と想定されます
- 特異日はこうした過去の傾向から次のように設定します
 - ①1月の正月明け第1週の成人式を含む3連休
 - ②ゴールデンウィーク
 - ③アジサイの時期の休日（6月下旬）
 - ④9月中旬の3連休
 ※その他3連休

(渋滞+混雑) 延長・時間の高い順から並べ上位 60 番目まで表示



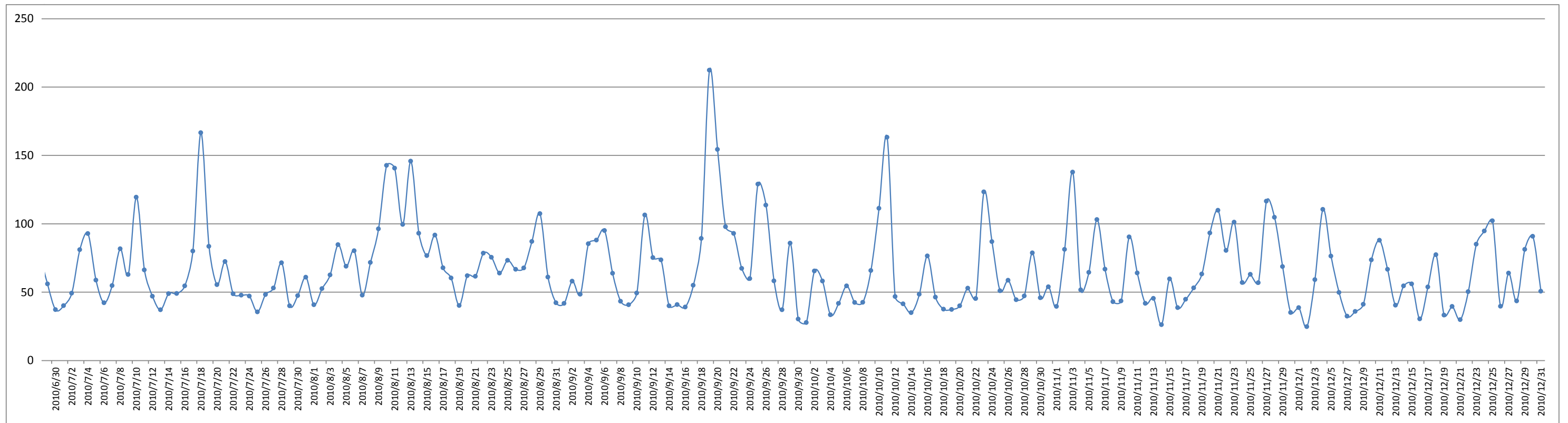
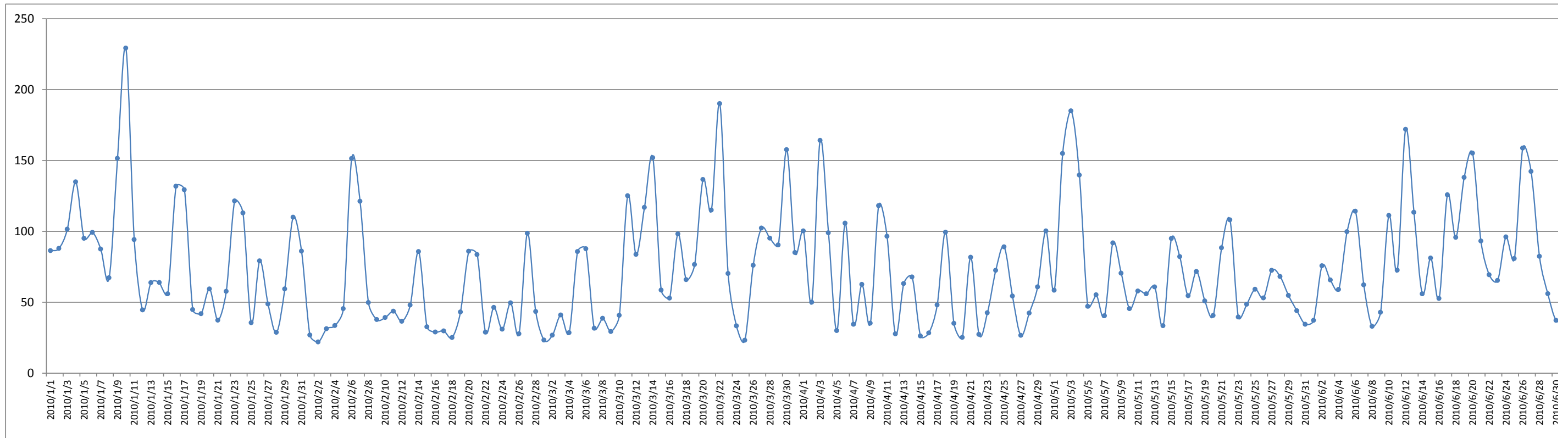
資料：(財) 日本道路交通情報センター

※P5のグラフの365日全てを表示したグラフ



資料：(財) 日本道路交通情報センター

※365 日の日付順に表示したグラフ



資料：(財) 日本道路交通情報センター

3) 交通施策の基本的な考え方

項目	視点	内 容
■交通施策の基本的な考え方	特異日に対し短期的には何らかの方法で自動車利用を抑制することが必要	<ul style="list-style-type: none"> 鎌倉地域内は、歩行・居住環境の向上と公共交通の充実を図ります。 施設整備は長期間を要することから、特異日に対し短期的には何らかの方法で、自動車利用を抑制することが必要です。 市民アンケート調査では鎌倉地域への自動車利用の制限に対し「現実的な方法で実施すべき」が約5割で最も多いものの、「賛成でありすぐ実施すべきだ」が約2割に達し、平成7年当時に比べ1割増加しています。 自動車利用の抑制については、正月の交通規制での財政的な問題や規制地区外での影響等の課題も十分認識しつつ、継続的に実施可能な施策を検討します。 <div style="text-align: center;"> </div>
■交通施策の進め方	できるものから段階的に施策を進める	<ul style="list-style-type: none"> 20の施策を再評価し実施に向けた課題を洗い出し、費用の確保や関係機関との協議が整った施策から、必要に応じ社会実験を重ね、その効果や影響を見定め段階的に施策を進めます。 平成25年度は第一段階として交通規制等を行わず、来訪者、市民が自ら交通環境の改善やおもてなし意識が高められるよう交通施策の充実と交通・観光情報の提供に関する社会実験を検討します。 地区交通を取巻く環境の変化や第一段階の取組の結果を踏まえ、第二段階として、自動車利用の抑制策の強化を図ります。 交通施策の実施に向けては逗子市、横浜市、神奈川県等の関係機関との協力体制を強化します。

《直ちに取り組むべき施策》 ※要望等は適宜実施し効果の検証が特に必要な施策（赤の網掛け）について平成25年度の社会実験を目指します。

分類	目標	施策	内容
自動車利用の抑制策	経路変更	■観光バスの経路変更	逗子 IC から流入し朝比奈 IC から流出する経路変更の協力を関係機関に要望
	観光交通の分散化	■遠足や修学旅行時期の分散（平日の対策）	観光バス等が集中しないよう来訪時期の分散を関係教育機関に要望
公共交通への転換方策	公共交通への転換促進	■世界遺産手形の発行	現在の環境手形の拡充を交通事業者と協議
		■パーク＆ライドの拡充	関係機関への要望 ・朝比奈 IC 周辺での駐車場の整備 ・駐車時間の延長
	バスの定時性の向上	■新規路線バスの運行 ■路上駐車取締りの徹底	金沢鎌倉線の混雑区間を避ける循環バスの運行を交通事業者と協議 特に休日の鎌倉地域内の路上駐車を取り締まりの徹底を交通管理者に要望
総合的な交通情報	公共交通の利用促進 おもてなし機能の向上	■総合交通観光情報の提供	公共交通利用の動機付けとなる世界遺産手形等の周知や各種の情報を関連づけワンサイトで提供するソフトの作成を検討
プロモーション	公共交通の利用促進 おもてなし機能の向上	■市民への呼びかけ	観光地としてのおもてなし意識を高め自ら自動車の使い方の工夫を促すよう広報での情報提供を検討

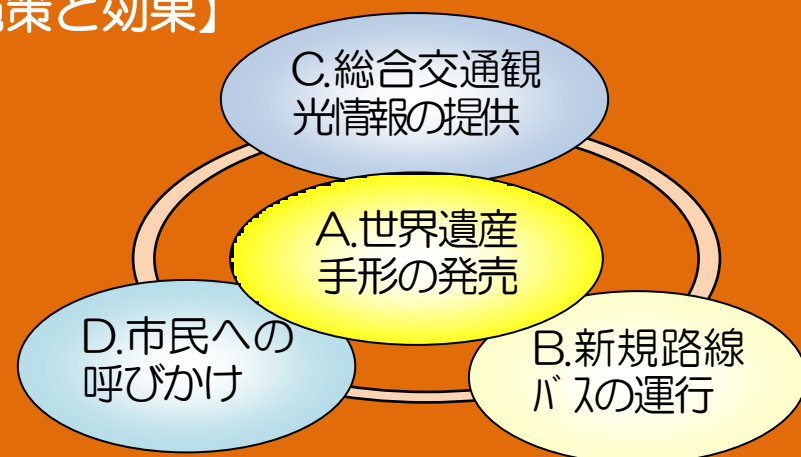
4. 平成 25 年度社会実験素案の検討

※1人1人のモビリティ（移動）が、社会的にも個人的にも望ましい方向（過度な自動車利用から公共交通等を適切に利用する等）に変化することを促すコミュニケーションを中心とした交通政策（国土交通省パンフより）

1) 交通施策の内容

居住環境の向上と商業観光の活性化を促す観光交通のモビリティマネジメント※（公共交通優遇施策+総合交通観光情報の提供とのパッケージ施策）を主体とした社会実験 ～通行規制等の強制力を伴わない自主的な行動変化の効果検証～

【施策と効果】



【パッケージ施策の考え方】

- ①自動車から公共交通への転換を促す『A.世界遺産手形の発売』
- ②世界遺産手形等の公共交通のお得情報のPRや交通渋滞情報を提供する『C.総合交通観光情報の提供』
- ③世界遺産手形による移動しやすさを高めるため、市民等の自動車の使い方の工夫を促す『D.市民への呼びかけ』や市民の生活の足の機能を高め自動車利用からの転換を促す『B.新規路線バスの運行』

公共交通の利用促進を図り鎌倉地域内の交通環境を改善するとともに商業・観光振興の向上をめざす

分類	目標	施策	内容	効果の検証方法（→具体的な検証の方法）
公共交通への転換方策	公共交通への転換促進	A. 世界遺産手形の発売	現在の環境手形の拡充を交通事業者と協議	<ul style="list-style-type: none"> ■交通渋滞が緩和したか？ →VICS、カーナビ会社のデータ等による渋滞、混雑状況 →バス会社調べによる鎌倉駅への到着遅れ状況 ■公共交通利用の動機づけになったか？ →アンケート調査、世界遺産手形販売枚数 ■自動車利用よりも消費金額が高いか？ →アンケート調査
	バスの定時性の向上	B. 新規路線バスの運行	金沢鎌倉線の混雑区間を避ける循環バスの運行を交通事業者、交通管理者、国等と協議（条件が整った場合に実施）	<ul style="list-style-type: none"> ■時間通りバスが運行されたか？ →バス会社調べによる鎌倉駅への到着遅れ状況 ■公共交通利用の動機づけになったか？ →アンケート調査
総合的な交通情報	公共交通への転換促進、おもてなし機能の向上	C. 総合交通観光情報の提供	公共交通利用の動機付けとなる世界遺産手形等の周知や各種の情報を関連づけワンサイトで提供するソフトの作成を検討	<ul style="list-style-type: none"> ■交通渋滞が緩和したか？ ■公共交通利用の動機づけになったか？ →パーク＆ライド利用者数 ■自動車利用よりも消費金額が高いか？
プロモーション	公共交通への転換促進、おもてなし機能の向上	D. 市民への呼びかけ	観光地としてのおもてなし意識を高め自ら自動車の使い方の工夫を促すよう広報での情報提供を検討	<ul style="list-style-type: none"> ■交通渋滞が緩和したか？ ■自動車利用を控える動機づけになったか？ →アンケート調査

【自動車から公共交通への転換の考え方】

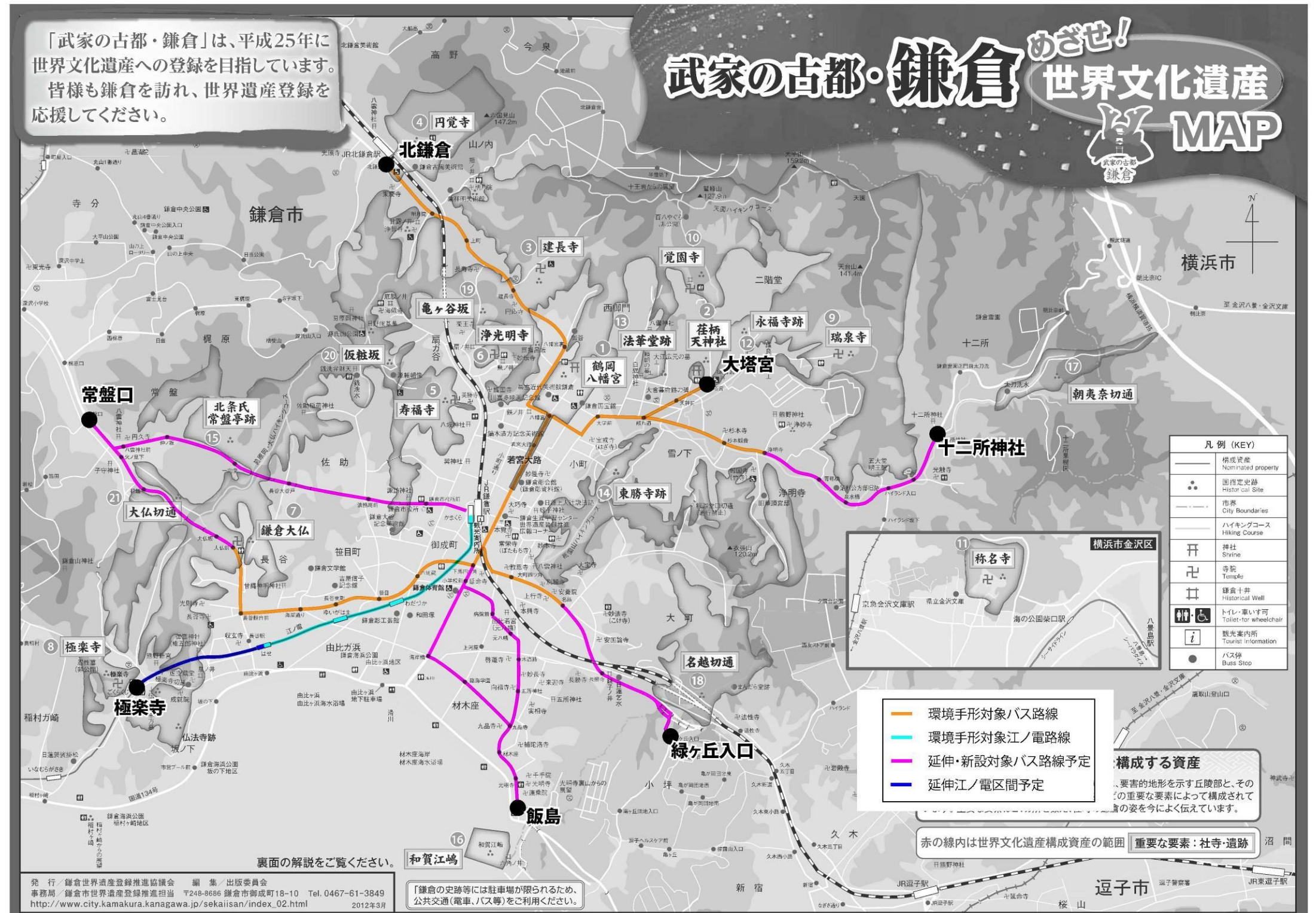
事前に調べる 青字：既にある既往の情報
移動中に調べる 橙字：新たな作成が必要な情報

	自動車の転換イメージ	期待する効果		必要な情報とタイミング
①出発地から公共交通への転換を促す			公共交通利用の動機付けとなる公共交通利用の“お得感”（世界遺産手形）の情報』や『交通渋滞情報』等の情報を「事前」に提供し車から公共交通への転換を促す	<div style="background-color: #d9e1f2; padding: 5px; border: 1px solid black;"> ■お得情報（フリーパス等） ・各種交通事業者のサービス ・世界遺産手形 等 ・お薦めプラン※ ※）例えば世界遺産手形等の利用者からの投稿、ランキング等 </div> <div style="background-color: #ffff00; padding: 5px; border: 1px solid black; margin-top: 5px;"> ■公共交通の案内（乗継、料金等） </div> <div style="background-color: #d9e1f2; padding: 5px; border: 1px solid black; margin-top: 5px;"> ■渋滞・混雑予測（過去の状況等） ・道路（過去のVICS、カーナビデータ等） ・鉄道、バス（交通事業者提供、バスデータ等） ※）例えば連休の最終日や午前中は比較的空いています </div>
②鎌倉地域での公共交通への転換を促す			鎌倉地域の外縁部に車を駐車する動機付けとなる『交通渋滞情報』や『パーク&ライドの“お得感”（世界遺産手形）の情報』等を「事前」又は「移動中」に提供し鎌倉地域内の移動に対し車から公共交通への転換を促す	※同上の情報に加え以下の情報を追加 <div style="background-color: #d9e1f2; padding: 5px; border: 1px solid black;"> ■パーク&ライドシステム ・お薦めプラン </div> <div style="background-color: #ffff00; padding: 5px; border: 1px solid black; margin-top: 5px;"> ■リアルタイム渋滞・混雑状況 ・道路（カーナビ情報、定点カメラの映像等、スマホ利用者の投稿） ・鉄道、バス（交通事業者提供状況、投稿等の活用） </div>

A.世界遺産手形の発売

■現在の環境手形の利用範囲の拡大（世界遺産手形）

- 現在の環境手形の拡充を図り、世界遺産登録を目指す構成資産めぐりができるよう利用できる公共交通機関の拡大や協賛店等の拡大を図ります。
- 本格実施を前提に社会実験を行い、スマートフォンの活用など、周知の徹底やより利用しやすい方法を検討します。
- 現在の環境手形の販売所は駅周辺に限定されていますが、その拡大を検討します。
- 手形の購買意欲を高めるよう特色ある形状やデザインを検討します。



参考. 既存の環境手形、パーク&ライドの協賛店等

協賛店 パーク&ライドのフリーきっぷ、鎌倉フリー環境手形をご提示ください。協賛店で特別サービスが受けられます。特典内容は変わることがあります。

和食	所在地	電話	休業日	特典内容
天金本店	雪ノ下1-8-33	22-1717	水曜日	酒類を除く飲み物1杯サービス
鎌倉ごまち市場 風凜	小町1-1-1 エキスト鎌倉2F	24-7971	無休	総額から5%割引
鎌倉 秋本 - Kamakura AKIMOTO -	小町1-6-15 シーン鎌倉小町3F	25-3705	第3水曜日	一人1,800円以上ご利用の方に、ウーロン茶1杯サービス (オーダー時に提示)
二ノ鳥居 館 浅羽屋	小町2-15-5	25-3338	木曜日	ライス大盛り・ライスおかわりサービス
お好み焼き 津久井	御成町11-7	22-1883	不定休	飲食代金2,000円に付、生ビール1杯サービス又はソフトドリンク1杯サービス
以志橋	長谷3-10-25	22-0432	木曜日	来店の方に飲み物(5サイズグラスのジュース・ウーロン茶)サービス
大根料理 福来鳥	佐助1-13-13	22-1377	木曜日	福来鳥のおやつ(おまんじゅう又は大根のアメ)
会席料理 鉢の木 新館	山ノ内350	23-3723	無休	喫茶を除くお食事の方に、茶葉プレゼント
精進料理 鉢の木 北鎌倉店	山ノ内350	23-3722	水曜日	喫茶を除くお食事の方に、茶葉プレゼント
鉢の木カフェ	山ノ内7	22-8719	月曜日	喫茶を除くお食事の方に、茶葉プレゼント
茶寮いの上	小町1-4-4 清和ビル2F	23-3112	月曜日	お食事注文の方にコーヒーサービス

洋食	所在地	電話	休業日	特典内容
ピーアッシュとチーズケーキの店 北あまご法楽庵	山ノ内157	24-9835	金曜日 (祝祭日)	消費税5%サービス
レストラン・トリアノン	七里が浜東1-2-18 鎌倉プリンスホテル	32-1111	無休	5%割引
イタリア料理 アマルフィ デラ・セーラ	七里が浜1-5-10	32-2001	元日のみ	総額から5%割引
イタリア料理 リストランテ アマルフィ	七里が浜1-4-8	39-1151	元日のみ	総額から5%割引

中華	所在地	電話	休業日	特典内容
中国料理 鎌倉山下飯店	小町1-5-21 MORIビルB1F	22-8855	無休	自家製デザート無料サービス

和菓子・喫茶	所在地	電話	休業日	特典内容
不動茶屋	雪ノ下2-2-21	22-7839	水曜日	お食事注文の方にコーヒーサービス
松風堂	小町1-5-24	22-0666	水曜日	お一人様1,000円以上お買い上げの場合、5%割引
鎌倉 するがや	長谷1-11-21	22-1886	水曜日	お買い上げ2,000円以上の場合、粗品進呈
ラウンジ あじさい	七里が浜東1-2-18 鎌倉プリンスホテル	32-1111	無休	5%割引

洋菓子・喫茶	所在地	電話	休業日	特典内容
洋菓子 レザンジュ 鎌倉店	御成町13-35	23-3636	元日のみ	お一人様1,000円以上お買い上げの場合、粗品進呈
樹 (いつき)	長谷1-16-28	23-3947	火曜日	コーヒーとケーキ・コーヒーとピザの場合、50円引き
洋菓子 レザンジュ 西鎌倉店	腰越1532-1	31-3112	元日のみ	お一人様1,000円以上お買い上げの場合、粗品進呈

おみやげ	所在地	電話	休業日	特典内容
井上蒲鉾店 鎌倉駅前店	小町1-4-4	23-3111	無休	商品お買い上げの方に、「静の笛」一袋無料進呈
スタンドグラス DANSHAKU	小町2-11-12	24-9532	月曜日	10%割引
井上蒲鉾店 江ノ電ビル店	御成町1-12	22-1338	無休	商品お買い上げの方に、「静の笛」一袋無料進呈
井上蒲鉾店 本店	由比が浜1-12-7	22-1133	水曜日	商品お買い上げの方に、「静の笛」一袋無料進呈
WOOD ROSE	長谷1-16-24	25-5980	不定休	お買い上げ1000円以上の場合、10%割引

その他	所在地	電話	休業日	特典内容
香司 鬼頭天薫堂香	雪ノ下1-7-5	22-1081	無休	商品お買い上げの方に、「老松」サンプル進呈
雑貨・婦人服・子供服 鎌倉モザイク	小町1-4-10	22-7067	不定休	商品お買い上げの方は、消費税5%サービス
呉服・和装小物 さがや呉服店	小町1-2-12 鎌倉東口駅前ビル1F路面店	22-2528	日曜日 不定休	お一人様1,000円以上お買い上げの場合、5%割引
松林堂書店	小町1-4-12	22-0846	日曜日・ 年始	絵葉書10%割引
ハーブ Hearts ease (ハーツイーズ)	小町1-13-10	23-8240	不定休	お一人様2,000円以上お買い上げの場合、粗品進呈
SEADOG 材木座店	材木座6-4-21	84-8270	水曜日・ 年末・年始	商品お買い上げの方は、消費税5%サービス
鎌倉健康靴 すぎやま	由比が浜1-12-12	22-5008	毎月 10日、20日	靴の購入・修理 10%割引
アクセサリー ギルド	長谷1-1-3	23-3726	無休	お一人様2,000円以上お買い上げの場合、オリジナルストラップ進呈
遠州織・愛染等ユニークな素材による服・小物 趣味の部屋 (比呂)	極楽寺1-4-2	25-6255	日・月曜日	お一人様2,000円以上お買い上げの場合、奈良の特製「カヤ」のふきんプレゼント

協賛施設 パーク&ライドのフリーきっぷ、鎌倉フリー環境手形をご提示ください。協賛施設で特別サービスが受けられます。特典内容は変わることがあります。

施設名	特典内容()内は通常料金	休業日	営業時間	所在地	電話
① 江ノ島エスカー	大人 220円 (350円) 小人 110円 (180円)		9時~19時05分	藤沢市 江の島2-3-28	0466- 23-2444
② 江の島サムエル・コッキング苑 江の島シーキャンドル (江の島展望灯台)	大人 470円 (500円) 小人 240円 (250円)	無休	9時~20時(入場は19時30分まで)		

協賛寺社・美術館等 パーク&ライドのフリーきっぷ、鎌倉フリー環境手形をご提示ください。協賛寺社・美術館等で特別サービスが受けられます。特典内容は変わることがあります。

寺社等	特典内容()内は通常料金
① 円覚寺	絵葉書進呈
② 東慶寺 松ヶ岡宝蔵	松ヶ岡宝蔵小誌(縁起物)を進呈
③ 浄智寺	拝観料割引 大人・高校生 150円(200円)
④ 建長寺	絵葉書進呈
⑤ 宝戒寺	由來記進呈
⑥ 杉本寺	由來記進呈
⑦ 瑞泉寺	拝観料割引 大人・高校生 150円(200円) 中学生・小学生 70円(100円)
⑧ 報国寺	由來記進呈
⑨ 長谷寺	入山の方に記念品進呈
⑩ 高德院(大仏)	由來記進呈
⑪ 鶴岡八幡宮宝物殿	参拝のしおり進呈
⑫ 鎌倉宮宝物殿	拝観料割引 大人・高校生・中学生 200円(300円) 小学生 100円(150円)
⑬ 安養院	拝観志納不要
⑭ 妙法寺	記念品進呈
⑮ 円応寺	拝観料割引 共通 150円(200円)
⑯ 浄妙寺	絵葉書進呈
⑰ 極楽寺転法輪殿	拝観料割引(開館日4月25日~5月25日及び10月25日~11月25日の火・木・土・日、雨天休館) 250円(300円)

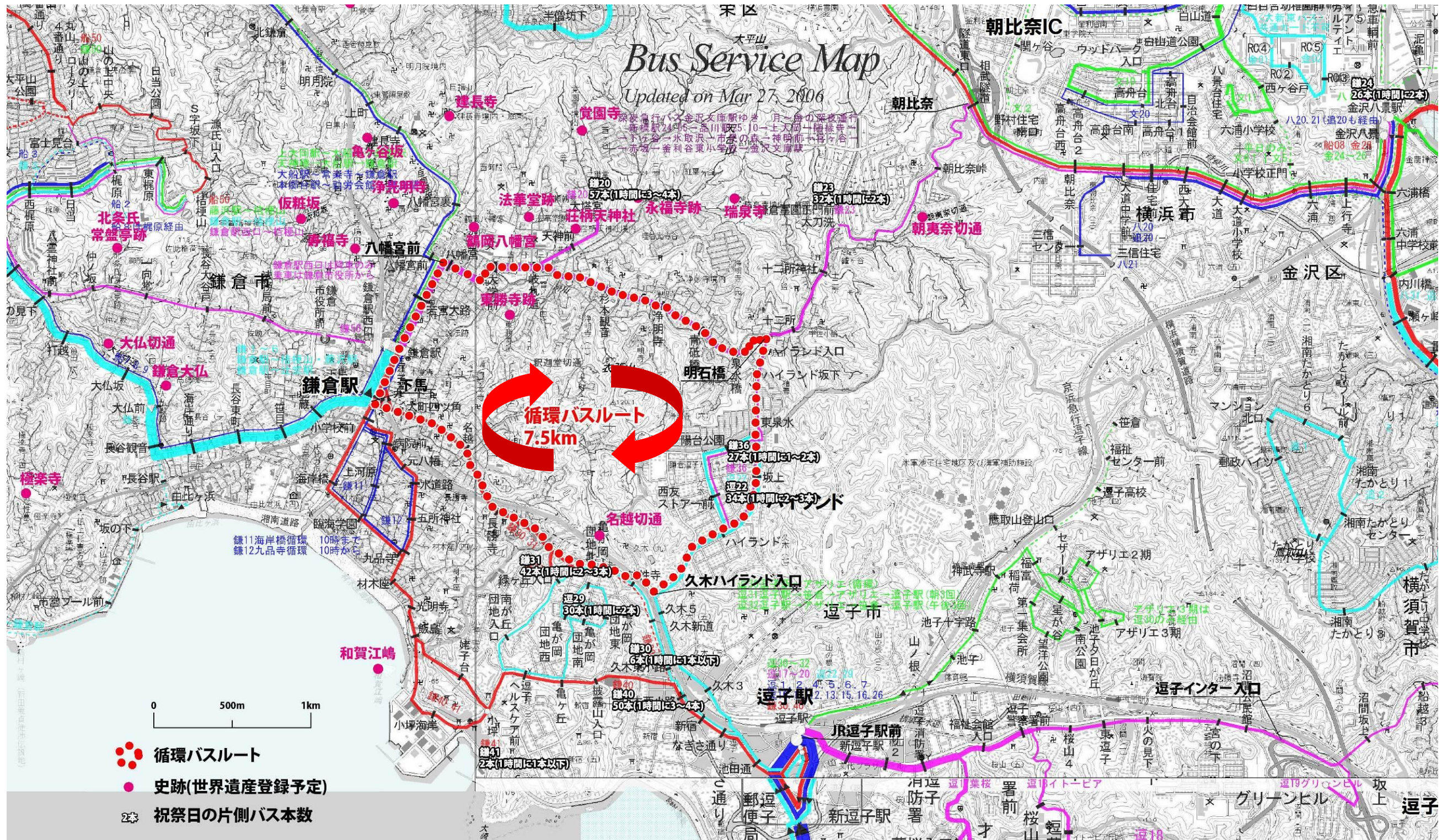
美術館等	特典内容()内は通常料金	開館時間	休館日
① 北鎌倉古民家ミュージアム	一般 400円(500円) 学生 200円(300円) 小学生 100円(200円)	10時~17時	※月曜日休み(祝日の場合は翌日)
② 雪堂美術館	オリジナル絵葉書進呈	10時~16時	※木曜日、金曜日休み(祝日を除く) ※7月中旬~8月末まで休館
③ 北鎌倉 葉祥明美術館	大人 600円(700円)、 小人 300円(350円)	10時~17時	無休
④ 神奈川県立近代美術館 鎌倉館	一般(6歳以上)無料(100円引き)(※企画展のみ) 学生(高校生未満)100円引き(※企画展のみ)	9時30分~17時 (入館は16時30分まで)	※月曜日休み(祝日の場合は開館) ※展示替え期間休み(月1回程度) ※年末年始休み
⑤ 神奈川県立近代美術館 鎌倉別館	入館料の50円引き	9時~16時30分 (入館は16時まで)	※月曜日休み(祝日の場合は次の平日) ※展示替え期間休み(月1回程度) ※年末年始休み 他
⑥ 鎌倉国宝館	入館料の50円引き	9時~16時30分 (入館は16時30分まで)	※月曜日休み(祝日の場合は次の平日) ※展示替え期間休み(月1回程度) ※年末年始休み 他
⑦ 鎌倉市鶴木清方記念美術館	入館料の50円引き	9時~17時 (入館は16時30分まで)	※月曜日休み(祝日の場合は開館) ※展示替え期間休み(月1回程度) ※年末年始休み
⑧ 鎌倉文学館	入館料の50円引き	3月~9月 9時~17時 (入館は16時30分まで) 10月~2月 9時~16時30分 (入館は16時まで)	※月曜日休み(祝日の場合は開館) ※展示替え期間休み ※年末年始休み
⑨ 鎌倉彫資料館	入館料の50円引き	9時30分~17時 (入館は16時30分まで)	※年末年始、不定休(要問い合わせ)
⑩ 鎌倉市川喜多映画記念館	入館料の50円引き	9時~17時 (入館は16時30分まで)	※月曜日休み(祝日の場合は次の平日) ※年末年始休み ※展示替え期間休み

出典：鎌倉市ホームページ

B.新規路線バスの運行

- 金沢鎌倉線の鎌倉地域方面への交通渋滞を避け、ハイランド方面を迂回して鎌倉地域に流入する路線バスの実証運行
- 次の課題への対応が図れた場合のみ実施します

- 概ね 20~30 分間隔で運行可能な導入台数の確保
- 交通事業者、交通管理者及び国等と協議（運行許可）



C.総合交通観光情報の提供

- 各種の情報を関連付けワンサイトで提供（鎌倉観光の総合案内）⇒鎌倉市観光協会 HP 等との連携
- パソコンのHP、スマートフォンのアプリケーションによる提供
- 効果的な情報提供や情報交換、共有によるおもてなし機能の強化

項目		内容	情報提供 (○：独自、●：第三者の情報へのリンク)	課題
来訪者等 への情報 (一部来訪 者からの情 報を含む)	①公共交通案内	<ul style="list-style-type: none"> ・乗継案内 ・料金 ・乗場 等 	<ul style="list-style-type: none"> ●既製乗継案内ソフト ●既存の各種交通事業の案内 	<ul style="list-style-type: none"> ・既製ソフトの 利用制限
	②公共交通のお得情報	<ul style="list-style-type: none"> ・フリーパス ・世界遺産手形 ・パーク&ライド ・お薦めプラン 等 	<ul style="list-style-type: none"> ○既存の各種交通事業者の案内 ○ユーザーからの投稿 	
	③渋滞・混雑情報	<ul style="list-style-type: none"> ・道路、鉄道の情報 ・過去の実績（過去の混雑状況の提供） ・リアルタイムでの状況 等 	<ul style="list-style-type: none"> ○VICS、カーナビ会社提供データ ○定点カメラ〈映像〉 ●既製道路混雑状況のソフト ●既存の各種交通事業の案内 ○調査員やユーザーからの投稿（写真） 	<ul style="list-style-type: none"> ・VICS データ 等の利用制限
	④観光案内	<ul style="list-style-type: none"> ・各種スポット案内 ・お薦めルート（GPS 機能の活用） ・グループチャット（ユーザー同士の会話） ・スタンプラリー 等 	<ul style="list-style-type: none"> ●既存情報 ○ユーザーからの投稿 	
来訪者か らの情報	⑤アンケート	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトの使いやすさや効果の確認 等 	<ul style="list-style-type: none"> ○ユーザーからの投稿 	
	⑥行動記録	<ul style="list-style-type: none"> ・観光ルート等の確認 等 	<ul style="list-style-type: none"> ○GPS 機能による自動送信 	

※スマートフォンを利用した世界遺産手形等のチケット購買は、販売所に行かなくてもその場で購入できるなどのメリットがある一方で、次のような課題があることから、課題が解決できれば実施を検討します。

- ・チケット偽造への対応（デジタルコンテンツの場合偽造されやすい）
- ・アプリケーション内課金の手数料（一般的に決済手数料を30%支払う必要がある）⇒他の課金方法がないか検討
- ・目視によるチケット確認（将来的にICカードリーダー端末により対応ができれば偽造防止にもつながる）

情報提供方法の機能の比較

		メリット	デメリット
パソコン 【HP】		<ul style="list-style-type: none"> ・製作費が他に比べ安価 ・情報量が多く掲載できる ・情報を印刷ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン端末を持ち運ぶ必要がある（事前に印刷しなければならない）
携帯電話	スマートフォン	アプリケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・OS毎（ios/Android等）にアプリを作成しなければならない ・製作費が他に比べ高価 ・保守管理が必要（エラーが必ず出る） ・（搭載する機能にもよるが）電池を早く消耗する
		【HP】	<ul style="list-style-type: none"> ・どこでも閲覧できる ・情報の検索が容易（通信速度が速い）である ・アプリケーションよりも製作費が安価
	フィーチャーフォン（従来型携帯電話） 【HP】	<ul style="list-style-type: none"> ・どこでも閲覧できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・フィーチャーフォンHPの制作が必要 ・閲覧に時間がかかる（通信速度が遅い） ・情報量が少ない ・小さい画面が見づらい

- 情報の印刷が容易であり事前の情報入手としてはパソコンのホームページが妥当である
- 移動中の情報としては、GPS機能、対話機能等からスマートフォンのアプリケーションが妥当である

スマホのイメージ

■各種スポット案内

スマートフォンならではの写真を多く見せることにより、紙の地図より充実した観光ガイドになり利便性が増します。GPS 機能を使い現在地から近いスポットを探せ、またスマートフォンのカメラ機能を使い、ある方向にかざすとその方向の観光スポットを画面に表示することも可能です。



地図上に各種スポット情報を表示。



駐車場や観光スポットへのルート案内が可能。



スポット詳細をみると、四季を感じる観光情報を表示。

■スタンプラリー等

鎌倉の観光スポットに行くと、観光スポットオリジナルカードが取得でき、コレクションできます。さらに、例えば「ミス鎌倉」や「市長」のレアカードを用意し、実際にすれ違うとレアカードを取得できるなどの「遊び」機能を検討します。



カードが取得できるスポットを表示。

D.市民への協力の呼びかけ

■広報、ホームページ等に鎌倉市の交通施策を掲載

- ・ 鎌倉地域の交通渋滞は、来訪車両に加え市民の協力が不可欠です。市民アンケート結果においても車の利用を控えるなどの協力的な意向が多くを占めています。市民と観光とが共生し、より良い交通環境を構築していくことが必要です。
- ・ 平成7年当時の計画では“市民宣言(案)”を作成し、市民の協力を呼びかけました。
- ・ 今回も最終的には、市民宣言のような形で市民の車利用に対する目標を定めますが、その足がかりとして、広報やホームページ等を活用して、鎌倉地域の交通計画の進め方、目標等を示し、市民への協力を促します。

2) 今後のスケジュール(想定)

		実施内容	関連事項
平成25年	4月	社会実験制度申請の準備	
	5月	↓	
	6月	社会実験制度の申請	・ 国交省社会実験制度の締切(予定) ・ 世界遺産登録
	7月	↓	
	8月	社会実験の準備、周知	・ 国交省社会実験制度の決定(予定)
	9月	↓	
	10月	社会実験の実施 (この間の約1ヶ月)	
	11月		
12月			
平成26年	1月		
	2月	効果検証	
	3月		